

さくらの里

発行日 平成 30 年 2 月 22 日

発 行 蚕桑地区コミュニティセンター

電 話 85-2153

FAX 85-2123

体振 輪投げ大会 Aチーム山口 Bチーム東田尻が優勝



輪投げ大会結果

	(Aチーム)		(Bチーム)
第1位	山 口	957点	第1位 東田尻 539点
第2位	東田尻	719点	第2位 山 口 415点
第3位	西田尻	446点	第3位 西田尻 365点

(個 人 戦) 敬称略

第1位	渡部 誠蔵 (東田尻)	390点
第2位	中川 順一 (山 口)	270点
第3位	中川 二雄 (山 口)	240点



←パーフェクトの渡部さん
↓久しぶりの総合優勝
山口チーム



今年度最後の大会となる「体振興会主催の「輪投げ大会」」が2月4日(日)、当センターを会場に開催されました。時期や会場を変えたが、約100名の方にご参加いただきました。会場は熱気に包まれました。

輪投げ大会の出場年齢を

18才に下げたので若い方の参加もあり、ベテランと若い方が一緒に楽しむ姿がありました。輪投げは誰でも気軽にできるスズねポーツですが、奥が深く、ずらつてもなかなか入ららず、一投ごとに喜び入らいました。団体戦はAチー

ムが山口、Bチームは東田尻が優勝。個人戦は東田尻の渡部誠蔵さんが見事パーカートを出し優勝されました。総合成績は、レク大会で1位をとつた山口ボーラーの優勝をつけ、8年ぶり大會、

←力強い選手宣誓
福嶋選手(東田尻)

総合成績結果

第1位	山 口	54点
第2位	東田尻	45点
第3位	西田尻	38点
第4位	西高玉	31点
第5位	東高玉	25点

今年度最後の大会となる「体振興会主催の「輪投げ大会」」が2月4日(日)、当センターを会場に開催されました。時期や会場を変えたが、約100名の方にご参加いただきました。会場は熱気に包まれました。

輪投げ大会の出場年齢を

総合成績は山口チーム 8年ぶりの優勝

「蚕桑地区桜の里づくり計画」の推進について

蚕桑地区桜の里づくり推進委員会 会長 金田 捷夫

加速度的に進行している人口の減少は、各組織の担い手不足、耕作放棄地の増加、空き家の増加、災害対応や防災への体制づくりなど多くの課題が指摘されています。

計画づくり策定委員会及び

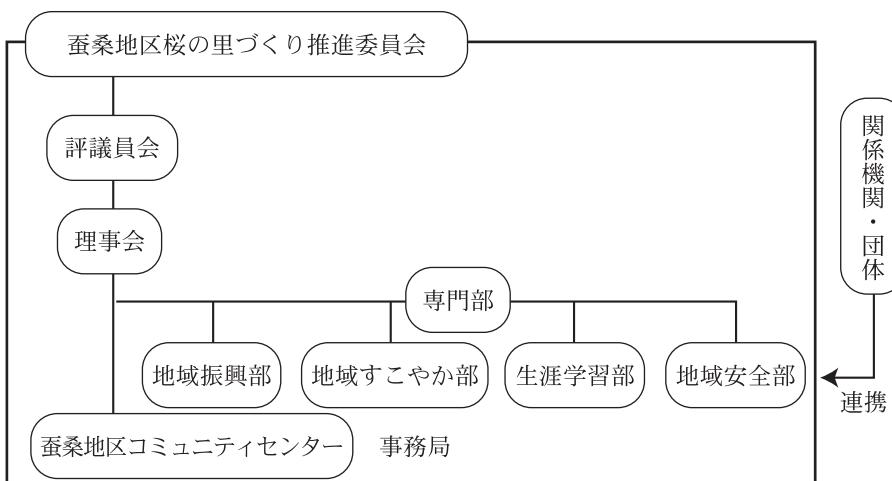
検討委員会の開催

なんとかこれらの地域課題に対処する術はないのか。この計画は、一昨年の10月から準備に入り、策定委員会及び検討委員会を立ち上げ一年かけて討論してまとめたものです。

コミュニケーションセンターの設置を機にこれら様々な地域課題に対し、蚕桑地区民全員が、自分の問題として捉え、行動していくことが必要となります。地区民みんなが、地域づくりへ参加し実践することより達成されるものです。ご協力をお願いします。

計画の推進体制

蚕桑地区桜の里づくり推進委員会（蚕桑地区コミュニケーションセンター）を中心に関係機関・団体が連携して計画を推進していきます。



でき上がった計画書

活き粹き学級 輪投げ練習会

1月30日（火）、活き粹き学級で輪投げ練習会を開催しました。連日の降雪と厳しい寒さの中でしたのが、12名の方に参加いただきました。最初に、渡部誠蔵さんから投げ方のお手本を見せていただき、集中して投げる事が何よりも大事で、気持ちの問題が大きいとアドバイスを受けました。

その後、実践練習を行いました。地区的輪投げ大会直前だつたため、みなさん意欲的に練習に励んでおられました。最後に個人戦を2ゲーム行い、1位はパーエクトにあと一步の素晴らしい成績でした。

けん玉は、長井市スパイクファミリーの4名の方に技をたくさん披露していただきました。実践では、膝を使いリズムよく行う等のポイントを教わり、1つの技ができるようになつた子どもは、難易度の高い技に挑戦し、次々に新しい技を習得していました。



こぐわキッズ広場

1月20日（土）、今年最初のこぐわキッズ広場は、けん玉とぬり絵遊びを行いました。けん玉は、長井市スパイクファミリーの4名の方に技をたくさん披露していただきました。実践では、膝を使いリズムよく行う等のポイントを教わり、1つの技ができるようになつた子どもは、難易度の高い技に挑戦し、次々に新しい技を習得していました。

次に、ぬり絵のカレンダー作りを行いました。講師の照井博恵さんが用意してくださいました。3種類の絵の中から各自が好きな絵を選んで、集中して丁寧にぬりました。ぬり方にも個性が表れ、同じ絵でも全く印象の違う作品になりました。



研究集会

活き粹き学級 閉級式 パレス松風で口コモ予防と昼食会

☆日時 午前10時～午後3時

☆内容 ①口コモ予防の講話と運動
②閉級式と昼食会と入浴

☆講師 白鷹町健康福祉課

☆会費 1000円（食事・入湯料）

☆締切り 3月1日（木）
自宅近くまでバスで送迎します。
活き粹き学級に入っていない方も大
歓迎です！ぜひ、ご参加ください。

男の料理教室

2月10日、男の料理
教室を開催。「そば打ち
とあんこう鍋」に挑

戦しました。あんこうは、講師の高橋さん
から吊るし切りにしてもらい、皮や身を分
け、鍋と唐揚げにしました。そばの打ち方
は、古名正幸さんに教えていただきました。



みそづくり講習会

2月8日、悪天候の

中、みそづくりを樂し
みにした18名が集ま
り、みそを仕込みまし
た。豆腐谷憲始さん、
福嶋亮一さんにお手伝

いいただき、煮てきた
豆をつぶし、麹と塩を
混ぜ丸くまとめ力いつ

ぱい容器に入れ完成です。「一回食べた
らやめられなくなる」「できあがりが楽
しみだ」と大事に持ち帰っていました。

◎内 容 3月15日（木）
午前10時
・閉級式

◎講 師 認定ティーイヤー
・ラフター・ヨガ（笑い・ヨガ）
インター・ナショナル公
ラフター・ヨガネット長井支部長

◎会 費 500円（弁当代）
◎締切り 3月9日（金）



組み合わせたものです。新鮮な酸
素が大量に身体の中に入り、エネルギー
が溢れ元気になるのを実感
できます。

むつみ学級 閉級式 ラフター・ヨガと食事会

☆講演者 石巻赤十字病院
院長 金田 巖氏
演題 「東日本大震災から
みた地域医療」

☆締切 2月28日（水）

☆日時 3月4日（日）
受付 午後2時
開会 午後2時30分
終了 午後4時頃

◎内 容 3月15日（木）
午前10時
・閉級式

◎講 師 認定ティーイヤー
・ラフター・ヨガ（笑い・ヨガ）
インター・ナショナル公
ラフター・ヨガネット長井支部長

◎会 費 500円（弁当代）
◎締切り 3月9日（金）

◎内 容 3月15日（木）
午前10時
・閉級式

◎講 師 認定ティーイヤー
・ラフター・ヨガ（笑い・ヨガ）
インター・ナショナル公
ラフター・ヨガネット長井支部長

◎会 費 500円（弁当代）
◎締切り 3月9日（金）

ラフター・ヨガとは、マットを敷
いてするヨガとは違い、笑う工芸
サイズ（体操）とヨガの呼吸法を
組み合わせたものです。新鮮な酸
素が大量に身体の中に入り、エネルギー
が溢れ元気になるのを実感
できます。

コミセン活動に参加しませんか？

参加者募集

申込み・問合せ 蚕桑地区コミュニティセンター 電話（85）-2153

今年の研究集会は、地元8町
内出身の金田巖さんの講演です。
現在、石巻赤十字病院の院長を
されており、東日本大震災を経
験された医療現場の話や教訓を
お話をいただきます。同級生の方、
地域の方、どなたでも参加でき
ます。コミセンへ申込み下さい。

☆講演者 石巻赤十字病院
院長 金田 巖氏
演題 「東日本大震災から
みた地域医療」

☆日時 3月4日（日）
受付 午後2時
開会 午後2時30分
終了 午後4時頃

ラフター・ヨガとは、マットを敷
いてするヨガとは違い、笑う工芸
サイズ（体操）とヨガの呼吸法を
組み合わせたものです。新鮮な酸
素が大量に身体の中に入り、エネルギー
が溢れ元気になるのを実感
できます。

地域おこし協力隊 石井紀子

年度末が近づいてきて、白鷹町地域おこし協力隊活動報告会の準備が始まりました。今年度は写真展を同時開催し、協力隊の活動を紹介した冊子を配布するなど以前よりパワーアップした報告会をお届けいたし

■平成29年度白鷹町地域おこし協力隊 活動報告会&座談会

◎日 時 3月22日（木）18時30分～20時30分
（開場18時）

◎会 場：白鷹町文化交流センター
あゆーむ ホール

◎申込不要・無料
チラシが出来たらコミセンに掲示します。

鍵穴の隙から漏れる乱気流
正論を吐けば乱れる胸の内
煩惱を洗う遍路も乱れがち

課題 「情け」

人情の温さを知つた裏通り
木枯らしが情け知らずの顔撫でる
生半端かけた情けが仇となる

ユーモア句

妻の乱無言の儘で飲む朝茶
深情けかけたつもりが逆効果

一 杯 阜 月 笑 柳 四 跡 案 柳 八 重 凡 古 耕 心

あとがき 例年には大雪になり、除雪作業やフラー長井線の運休など何かと心配事の多い冬でした。冬は子ども達とスキーに行つていたのが、中学生の子どもとスキーリーに行くこともなくなり、体は鈍る一方です。

新しい手帳を前に目標らしきものを立ててから、早くもひと月が経ちました。あまり気張らず、人との出会いを楽しみに健康で過ごせれば幸せだなと思います。4月から弁当作りが始まるので、早寝早起きを心がけま（よこやま）

駐在所通信

冬道は危険がいっぱい

- ◇スピードを控え、早目に減速
 - ◇部分凍結やブラックアイスに注意
 - ◇急の付く操作は厳禁



防ごう！雪害事故

【屋根の雪あろし】

- ◎動きやすい服を着る
 - ◎命綱、ヘルメットを着用する
 - ◎はしごをしっかり固定する
 - ◎二人以上で作業する

〔除雪機による作業〕

◎雪が詰まつたら必ずエンジン

◎回転部分に手や足を入れない

◆これからの予定◆

- 2月23日（金）～28（水）確定申告
2月26日（月）しらたか古典桜推進協議会総会
3月 1日（木）放課後子ども教室実行委員会
3月 3日（土）こぐわキッズ広場
3月 4日（日）研究集会
3月 7日（水）活き粹き学級閉級式
3月 7日（水）湧泉パーク管理委員会総会
3月10日（土）桜の里づくり推進委員会理事会
3月15日（木）むつみ学級閉級式

